

## 16 アドバイザーによる職員研修で全庁的にBPR・DXマインド定着【静岡県袋井市】



- 業務改革（BPR）を実践可能な職員を育成するワークショップ型研修の実施
- 毎年異なる受講者に対して研修を実施することで全庁的なDXマインドの醸成

### 事業の概要

- DXマインド向上に強みを持つ**地域情報化アドバイザー**を活用し、各課でデジタル技術を活用し、**業務改革（BPR）を実践できる職員を育成するためのワークショップ型の研修を設計。**
- 研修は単なるデジタル技術やシステムに関する知識の提供ではなく、
  - ① 実業務を題材に、住民目線で行政サービス全体を再構築
  - ② 成果発表の場として幹部レビューを開催し、実現可能なアイデアについては事業化
  - ③ 業務改革（BPR）が住民の利便性向上と同時に、職員の働き方改革にも繋がることを実感する
 などの工夫を施し実効性を重視して設計。
- **研修を4年間（令和2～5年度）継続することで、合計約100人のDXマインドを兼ね備えた職員を育成し、全庁的なBPRを推進することとしている。**

#### 目的

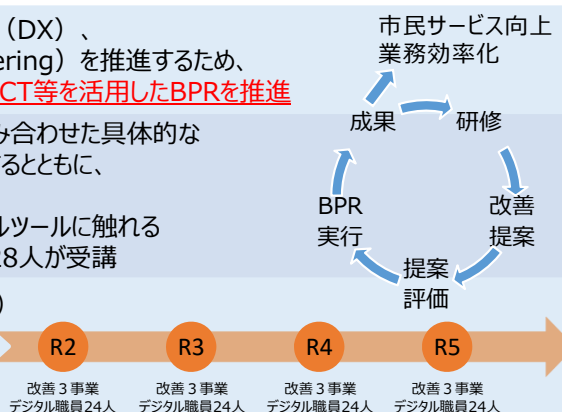
持続的な行政経営に必要なデジタル化による新たな価値の創出（DX）、抜本的な業務改革（BPR：Business Process Re-engineering）を推進するため、**組織の中でBPRを実践できる職員を育成するとともに、各所属でICT等を活用したBPRを推進**

#### 概要

・地域情報化アドバイザーを活用。研修と併せて、DXとBPRを組み合わせた具体的な改善提案を生み出し、継続的にBPRを実施できる職員を育成するとともに、可能な**提案はスタートアップとの協働などにより実際に事業化**  
 ・令和2年度研修は、新型コロナ対策と併せて、受講者がデジタルツールに触れる機会としてオンラインで実施し、遠隔地の講師による研修を職員28人が受講

#### 目標

第3次袋井市ICT推進計画期間の令和2～5年度（4年間）実施。BPRを実践できる職員を**96人育成**、組織としてデジタル人材を増やしていくことを主目的に置きつつ、**4年間で12業務の改善もねらう**



#### 【持続可能で自律的な自治体DXの実現】

- DXを「情報部門の仕事」、「ツールを導入すること」ではなく「**自分事**」として捉え、研修終了後には**情報部門以外の職員が「自ら」DXを推進する組織体制を整備**

## 16 アドバイザーによる職員研修で全庁的にBPR・DXマインド定着【静岡県袋井市】



(総務省)

### 取組の経緯・きっかけや活用している国の支援制度を教えてください。

平成31年3月に「第3次袋井市ICT推進計画・官民データ活用推進計画」を策定し、行政のデジタル化に向けた取組を推進しています。

市役所のデジタル化を実現するには、**利用者（ユーザー）目線でサービスデザインを見直す**とともに、AIやRPAなどのデジタル技術を活用したBPRを実行できる職員が求められることから、**総務省地域情報化アドバイザーとして活躍され、本市のデジタル施策についても協力いただいている方を講師に招き、「BPR研修」を実施することとなりました。**



(袋井市)



### 近況や苦勞・工夫している点を教えてください。

人材育成に関しては、職員の育成計画に沿った研修とするため、**職員研修を所管する総務課とDXを所管するICT政策課の共同事業**としており、2040年頃に市政運営を担う若手職員を対象としています。

また、受講生が高いモチベーションをもって研修に取り組めるよう、**BPR研修の受講成果を業績評価に反映させる**こととしました。

この他、**研修の理解度を把握するアンケートを実施したり、先進地視察を組込む**などの工夫をしています。

人材確保に関しては、異なるバックボーン（企業文化・企業風土）に起因する混乱が生じないように、**外部人材と職員の間を円滑に取り持てるよう常に意を配っています。**



### 今後の展望を教えてください。

市でも、デジタル人材の確保・育成の着実な推進はとても重要な課題と認識しています。

令和6年度以降の取組は今後検討していくこととなりますが、社会環境の変化に適切に対応していくためには、引き続きデジタル人材を育成していくことはもとより、**官民連携による地域の活性化につなげるため、外部人材の確保も実施していきたい**と考えています。



☆担当：袋井市 ICT政策課 DX推進室 ☆

【参考情報】 袋井市人口：8.8万人

関連URL：袋井市 DX推進室 (<https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/soshiki/ict/1/index.html>)